

9月13日(日) 第57回ミニゼミ
絵画鑑賞ツアー
朗読とリコーダーアンサンブル

道の駅賤母にある「東山魁夷心の旅路館」の開館20周年記念イベントに参加してきました。

朗読サークル「ふくるま」の、いちかわあつきさん、松原檀子さんによる、魁夷の作品を絵本にした「白い馬」の朗読会です。いちかわさんの表情豊かな声は、白い馬のイメージにぴったりで、また主人公の未知の旅への不安を松原さんが上手く表現されていました。

魁夷は、美術学校時代のキャンプ旅行中、木曾の山口で激しい雨にあい、駆け込んだ農家で温かいもてなしを受けたことを終生忘れず、後に数多くの版画等を寄贈されました。また、モーツァルトの曲を愛する魁夷は、白い馬と森の絵を、ピアノ協奏曲の旋律からイメージして描いたそうです。中津川リコーダーアンサンブルの皆さんが、そのモーツァルトの曲を楽しく演奏してくれました。ロビーには山口小学校児童による模写も展示されており、心温まるツアーになりました。

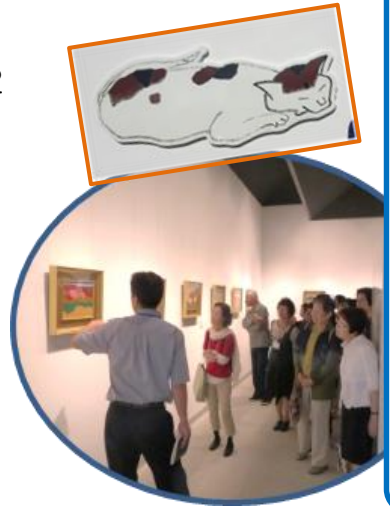


9月27日(日) 第58回ミニゼミ
熊谷守一つけち記念館見学ツアー

参加者42名がバスに乗り、新築開館されて間もない「熊谷守一つけち記念館」に行ってきました。

守一の絵の雰囲気合ったほどよい空間で、ゆっくりと絵を楽しむことができました。仙人のような守一先生の日常の写真パネル、生い立ち等を記したパネル等も大きく展示されていました。二階の大きな窓からは付知の山や川を展望できます。学芸員の方に丁寧な説明をしていただき、鑑賞を深めることができました。

「熊谷権つけちギャラリー」では、付知出身の画家達の作品にも触れました。



10月8日(木) 第59回ミニゼミ
「天体と宇宙」

図書館くらぶ員の、山田良一さんによるミニゼミが開催されました。

「天体と宇宙」と題し、ビッグバンによる宇宙の始まりから、銀河系の誕生。そして太陽や惑星の誕生と、とてもスケールの大きい内容でした。

宇宙、そして私たちの地球。あらためて、その壮大さを感じ「大切にしなければ」と考えさせられました。

折しも、梶田さんのノーベル物理学賞が決まり、今後の宇宙の謎解明に興味を湧いたミニゼミでした！



10月の展示



山口
「文化スポーツ部特



坂下
「芝居小屋」



川上
「戦争と平和、健康と命」



中央館「先人展」

図書館司書・職員

インタビュー⑬

ボランティアコーディネーター

吉村あづささん



中津川市在住の吉村あづささんは、平成24年9月から勤務。

「ボランティアコーディネーター」は図書館と市民をつなぐ架け橋として機能するように設けられたものです。この仕事の草分けとして、是非、地平を切り拓いてほしいです。

好きな本は、警察ミステリーや歴史物、ドキュメント等で、最近のお勧め本は「歌う悪霊（ナセル・ケミル著）」や「サラリーマン川柳」とのことでした。

新人研修等で図書館に来る若い人や、幼稚園児、小学生が継続して図書館利用者になってくれたら嬉しいと。そして、カフェのあるゆとりの空間、音楽も聴ける図書館が欲しいですね、と話してくれました。

図書館を身近に、暮らしの中に

「私の図書館」23

年々多忙になってきて、最近ほろくに本も読んでいない。図書館にもめったに行かない私だが、図書館は自分にとってなくてはならない存在だと思っ。忙しい日々の中でも、ふっと無性に本が読みたくなることがある。図書館に行ってみれば、く見て回って、読んでみたい本気になる本を数冊借りてきて手元に置くと、それだけでも心が満たされる。

どんな世界に出会えるか、ちよっとわくわくしながら本を手取る時の幸せ。現実から離れて物語の世界に遊ぶ…と言いたいところだが、この頃は目もしょぼしょぼ、すぐ夢の世界へ行ってしまう。

もう少し時間ができたら図書館通いがしたい。居心地のいい空間と、たくさんの本が待っていてくれると思うと楽しみだ。



高田壽子

今後の予定



《図書館くらぶ ミニゼミ》

★11月29日（日） 9：10～15：00
図書館まつり！！

★11/14（土） 「しばかりと焼き芋など原体験」
9：00～13：30 間ノ根市民の森にて

対象：小学生程度（申込書は図書館にあります）

《中央図書館内の展示》

★11月 加子母地区特集

★12/10（木） 「ほろよい読書会」

★12月 防災と鳥獣害防止

15：30～17：00 街なか図書館にて